

2020年3月16日

岡山理科大学 令和2年度採用教員 各位

研究・社会連携部

OUS 研究者ナビゲーターの原稿提出のご依頼について

拝啓 時下ますますご清祥のこと、お慶び申し上げます。

岡山理科大学では、研究を推進すると共に、開かれた大学として地方公共団体、産業界等と連携して地域社会の発展に寄与するため、民間企業を始めとした外部機関に向けて、本学教員の研究内容をわかりやすくまとめて紹介した、日本語と英語の「OUS 研究者ナビゲーター」の冊子発行及びWEB版の公開をおこなっております。令和2年度については、冊子体（和文）の発行を予定しています。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、ナビゲーターの日本語及び英語のテンプレートをお送りいたしますので、作成いただき、ご提出をお願いいたします。

記

- 【原稿作成】：HPをご参考に、作成をお願いします。
なお、テンプレート日本語バージョンには、電話番号・メールアドレスの記載箇所がありますが、
こちらは記入せずに（このまま）ご提出ください。
※以下のHPから現教員の内容をご確認いただけます。
（日本語）<http://renkei.office.ous.ac.jp/ousresnavi/>
（英語）http://renkei.office.ous.ac.jp/ousresnavi_english/
- 【様式】：岡山理科大学研究・社会連携部ホームページ「ニュース」よりダウンロード
【ダウンロード先アドレス】
<http://renkei.office.ous.ac.jp/>
- 【提出予定期限】：2020年4月3日（金）
原稿をメールにてお送りください。
提出先：renkei@office.ous.ac.jp
- 【提出メール件名】：ナビ（採用年度）氏名

例：ナビ（R2）岡山 理太郎

- 【問合せ先】：研究・社会連携部（A1号館1階）
TEL：086-256-9731（担当：太田・藤原俊明）

【OUS研究者ナビゲーター】（日本語）WEB版

岡山理科大学 研究・社会連携部
研究支援・ご相談等、お気軽にお問い合わせください。

サイト内 検索 文字の大きさ 拡大 標準

岡山理科大学 研究・社会連携部

HOME 産学官金連携 研究支援・外部資金獲得 地域貢献 知的財産管理 研究シーズ情報発信

研究・社会連携部TOP > OUS研究者ナビゲーター

OUS研究者ナビゲーター next 50

ご意見・ご要望、お問い合わせは岡山理科大学研究・社会連携部へお気軽にご連絡ください。
TEL.086-256-9731 FAX.086-256-9732
renkei@office.ous.ac.jp

名前・研究分野・テーマ

理学部 工学部 総合情報学部 生物地球学部 教育学部 経営学部 獣医学部 附属施設等

応用数学科 化学科 応用物理学科 基礎理学科 生物化学科
臨床生命科学科 動物学科

理学部 > 応用数学科

理学部 応用数学科

教授 いけぶ たけし 池田 岳

研究分野 Lie群論及び代数的幾何学
キーワード 代数的幾何学、Lie群、シュペルト・カ
リキュラス

研究 テーマ
 シュペルト・カリキュラス
 Lie群論
 代数的幾何学

教授 あおま たかし 大江 貴司

研究分野 偏微分方程式の逆問題の数値解析的
研究
キーワード 偏微分方程式、逆問題、数値計算、
数値解析

研究 テーマ
 波動方程式における逆問題の数値解析的
研究
 逆問題における数値解析的
研究

■生物地球学部【生物地球学科】

准教授 那須 浩郎

研究分野 考古植物学、環境考古学、古植物学

キーワード 植物遺体、種実、植物生態、古環境、遺跡、雑草、農耕

研究 テーマ
 栽培植物の進化と農耕の起源
 文明の盛衰と環境変動
 雑草の多様性変遷

▼研究活動の概要

遺跡から出土する植物の種子や果実から、人と植物の関係史を調べています。日本列島の農耕の始まりは弥生時代ですが、縄文時代にダイズとアズキが日本列島でも独自に栽培化(ドメスティケーション)された可能性があり、研究を進めています。また日本で水田稲作が始まった弥生時代以降、水田の雑草の多様性がどのように変化したのかも調べています。この他にも、中米グアテマラのマヤ文明の遺跡で、文明の盛衰と環境変動の因果関係について研究しています。



縄文時代中期(4500年前)の炭化したダイズ種子(長野県大横道上遺跡)



遺跡から出土した植物の種実(弥生時代)

希望する連携内容
◎遺跡出土植物種実の同定・分析 ◎埋土種子を利用した生態系の復元
◎種子を利用した教育や展示、デザイン